

木くぼり



No.
149

発行
'16-9月号

今月の木 椿

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

今は観賞用と椿油のために植えられているが、昔は有用材。

椿はサザンカとともに照葉樹（一年中緑色で落葉しない常緑広葉樹）の中でも、最も身近に接することのできる木です。クチクラ層が発達しているので葉の表面がピカピカと輝くのが特徴です。「寒椿」に代表されるように、冬に大きな花を咲かせる椿は「生花」の世界でも重要な位置にあり、庭木としてもよく使われています。

古来、日本人にとって大変身近な植物であった

椿は、花の観賞やツバキ油の利用だけでなく、幹や葉も幅広く生活に役立ってきました。椿の葉は「お茶・健康食品など」椿の幹は、「飾り櫛・木炭・木彫り・農具」などに使われました。しかし現在では、木材としての活用は昔に比べ少なくなりました。

椿の花は「食用（花びらの天ぷら、ジャム、酢の物など）・花染め（花びらを煮て染料に、淡いピンクやオレンジに染まる）・香（香水などの香料に）」などに利用され、椿の種も「アクセサリー・ツバキ油・油の搾りかす（シャンプーなど）」と、現在も多く活用されています。椿で有名な伊豆大島には、野生の椿と油を採るために植林されたものを含めると、約三百万本もの椿があります。椿並木や椿トンネル、そして椿の大木があちこちにあります。「都立大島自然公園」には椿園があり、園芸種が約五百種、三千本以上が植えられています。ツバキ油は、燃料・医薬品・機械油・化粧品（ヘアケア・スキンケア）サビ止め・食用（てんぷら・ドレッシングなど）・など幅広く使われています。



一輪でも凛とした花の
美しさを感じられる

新築現場情報

島田市月坂 T様邸



7月24日に島田市T様邸が上棟しました。12月完成予定です。

島田市道悦 W様邸



7月18日にW様邸の地鎮祭を行いました。7月末に基礎工事もはじまり、12月完成に向けて頑張っています。

夏休み親子ふれあい木工教室を開催しました！

8月20日(土)、今年は9家族の方々が参加してくださいました。市川大工さんの応援もあり、本職の手助けを借りながら、皆さんそれぞれ満足のいく作品ができました。暑い中ありがとうございました。



株式会社ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL (0547) 45-3501